

# はえばる 議会だより



特集

## 平成23年度 決算認定

1年間の成果をふり返って

2

米兵による暴行致傷事件に抗議  
信号機設置を直接要請

5

条例改正・補正予算  
委員会レポート・視察受入  
オスプレイ配備に反対 町民大会  
13人の議員が一般質問

6

8

10

11

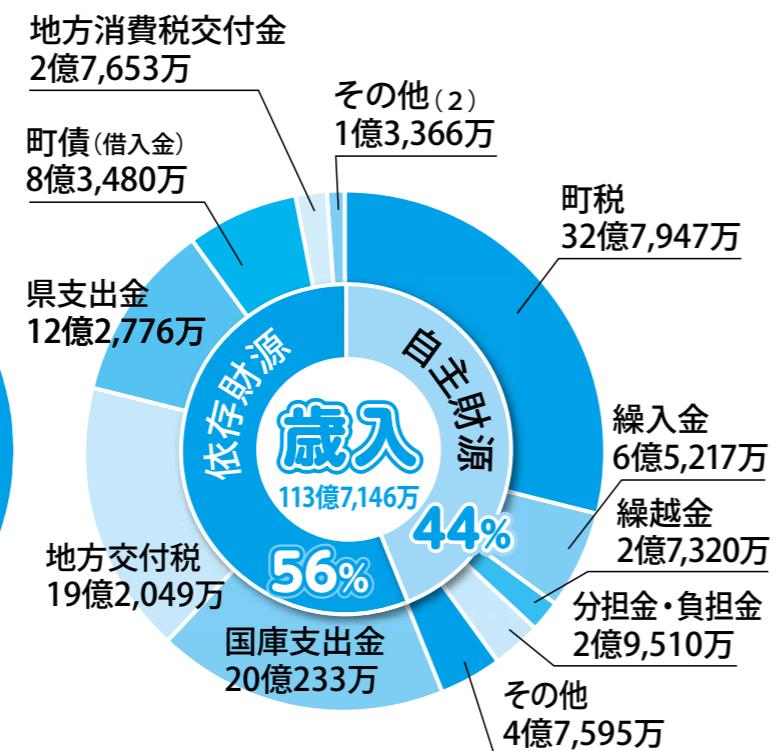
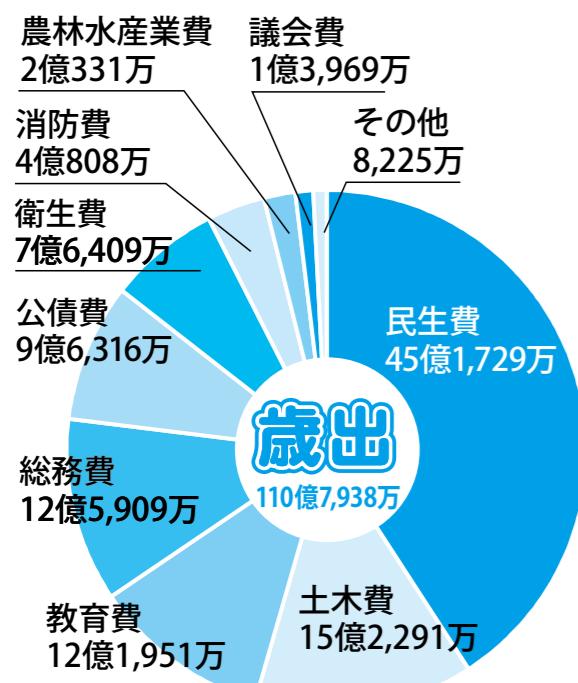


写真:大城幸司さん(字本部)  
「毎月恒例!花木香るかすりの道美化  
かすりロード盛り上げ隊」

題字:新垣しいなさん(字与那覇)

# 歳入113億円

## 平成23年度 一般会計決算



### 用語の説明

歳入	町税 繰入金 国・県支出金 地方交付税 町債	みなさまからの税金 町の預金を下ろして使う金額 使う目的が決まっている国や県からの補助金 自治体運営の均衡を保つため国から配分される金額 町の借金
----	------------------------------------	---

歳出	民生費 土木費 教育費 総務費 公債費 衛生費	お年寄りや児童福祉、保育所の運営など 道路や公園の整備など 学校教育や生涯教育など 職員の人事費や役場全体の管理など 借金の返済 ごみ処理や予防接種など
----	--	---

# 歳出110億円

## 全会一致で認定

「収入確保の努力は十分か」「町の発展と福祉の向上のため効率化は図られたか」等の視点から今後の行政運営に生かすよう意見を付け、6会計すべてを認定しました。  
(監査委員の審査意見は町HPに掲載、議会の意見は4頁に掲載しています)

○歳入：自主財源は町税等の増で、前年度に比べ、7億2千万円(17%)増です。依存財源は、16億1千万円(△20.2%)減となっています。

○歳出：公園整備や宮平学校線街路事業、町道47号線改良など生活環境整備事業が実施されました。また、医療費助成や教育支援、スポーツ大会実施など町民生活に密着した施策が推進されました。

### 一般会計は黒字決算

●平成23年度 一般会計  
町民1人あたり 約31万円 いました。  
(平成24年3月31日現在人口 3万5,591人)

その内訳は…

●民生費	126,922円	●土木費	42,789円	●教育費	34,265円	●総務費	35,377円
●公債費	27,062円	●衛生費	21,469円	●消防費	11,466円	●農林水産費	5,712円
●		●		●		●	

**決算**  
全会一致で認定  
**平成23年度の一般会計・特別会計  
決算に意見を付けて認定しました。**

**一般会計**

○**地方交付税について**  
基準財政収入額の算定誤りで地方交付税が大幅の減となつた。業務マニュアルとチェック体制等の整備をし、再発防止の徹底を図られたい。  
※減額分は平成24～26年の3年間で全額補われる予定。

**○商工振興費報酬について**

商工業振興審議会が開かれていません。審議会は地域経済の発展に寄与することが目的である。商工業の振興に必要な事項について早急に諮問するよう努められたい。

**○学校給食収入について**

滞納繰越分について平成11年から19年までの未納世帯別画があるにもかかわらず道路の面整備が実地されている。明細の実態把握を速やかに行うこと。共に調整すべきである。

**土地区画整理事業特別会計**

○津嘉山北地区画整理事業の津嘉山中央線で、下水道計画があるにもかかわらず道路の面整備が実地されている。明細の実態把握を速やかに行うこと。

**9月定例会及び10月臨時会で二度にわたり決議！**

**米兵による女性暴行致傷事件に関する抗議決議** 全会一致で可決

**[背景]**

8月18日未明、那覇市内で、在沖米兵による強制わいせつ致傷事件が発生しました。さらに、10月16日未明、本島中部で補給業務のために沖縄入りした米兵2人が、グアムに移動する当日に暴行事件を起こすという卑劣極まりない犯罪が起きました。

復帰後、米兵等による犯罪は、平成23年12月末時点まで5千747件。度重なる事件は後を絶たず、悪質さを増しています。

また、オスプレイを强行配備した日米両政府への反発が強まる中での犯罪であり、怒りと不信感が頂点に達しています。

人権、生命、財産を守るため、9月定例会と10月30日臨時会で抗議決議と意見書を可決しました。

**[提出者]**

浦崎みゆき（9月定例会

宮城 寛諭（10月臨時会）

米国大統領、米国国防長官、  
米国國務長官、駐日米国大使、  
在日米軍司令官、在日米軍沖  
縄地域調整官、在沖米国総領事

**信号機設置に関する意見書**  
全会一致で可決（10月30日臨時会）

事故防止のため、通学路である3交差点に早急に信号機を設置するよう意見書・決議を可決しました。

11月9日、関係機関へ出向き直接要請しました。

一 県道128号線と町道18号線との交差点  
(津嘉山保育園付近)

二 宮平学校線と町道4号線との交差点  
(津嘉山西線(都市計画道路)の交差点)

三 国道507号バイパス(津嘉山バイパス)と



喜納県議会議長に要請書を直接提出しました。

提出者：大城 毅

あて先：沖縄県議会議長・沖縄県知事

与那原警察署長・沖縄県公安委員会委員長

**◆各会計別の決算◆**

会計	平成23年度	平成22年度	増減額	増減率
一般会計	110億7,938万円	119億9,653万円	▲9億1,715万円	▲7.6%
国民健康保険	43億2,928万円	41億4,898万円	1億8,030万円	4.3%
後期高齢者医療事業	1億7,777万円	1億7,277万円	500万円	2.9%
老人保健	—	64万円	▲64万円	皆減
下水道事業	6億6,101万円	6億9,203万円	▲3,102万円	▲4.5%
土地区画整理事業	13億4,311万円	12億2,810万円	1億1,501万円	9.4%
農業集落排水事業	3,518万円	2,656万円	862万円	32.5%
全会計合計	176億2,573万円	182億6,561万円	▲6億3,988万円	▲3.5%

※平成20年4月から後期高齢者医療制度が始まり、老人保健医療制度は廃止となりました。



本部公園・黄金森公園整備や土地区画整理、はえばる保育園増改築などこれまでの経緯や今後の運用について直接説明を求めました。

文化センター前店舗棟については、具体的な活用がなされていないことから、早急に町民ニーズに合った活用をするよう指摘しました。

資料や図面だけでは分からぬことを、確認し、より理解を深めました。

**現場調査**

# 条例改正・補正予算

## 議案

全会一致で可決

9月定例会で提出された議案は、すべて原案のとおり全会一致で可決しました。

## 補正予算

全会一致で可決

平成24年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ6億7千585万円減額し、総額121億3千681万円としました。

# 9月補正分一括交付金

## 町の配分6億6千万円内諾!

### 教育・福祉

#### 教育相談支援

(計画額: 231万円)

不登校等問題を抱える児童生徒や保護者の対応をする相談員の報酬や謝礼金

### 動く広告塔

(計画額: 373万円)

決定した町のマスコットキャラクターを活用し、バイクのオリジナルナンバープレート作成

### 防災

#### 災害時等避難施設防災体制強化

(計画費: 577万円)

19自治会に備蓄倉庫を配置し、食料や緊急用トイレ、レスキュー キット等を備蓄する

### 農業生産体制強化事業

(計画費: 1千万円)

長堂川管理道路の一部(字山川)が未舗装であり、運搬の際、農作物に傷が付くため舗装し、振興を図る

### 預かり保育事業

(計画額: 2千423万円)

幼稚園預かり保育臨時職員賃金  
宮平保育所、ちむぐくる館、小中学校へ断熱フィルムを施工等

### 省エネ施設推進事業

(計画額: 2千423万円)

### 観光・文化等サイン事業

(計画費: 5千300万円)

訪れやすいまちを目指し、観光・文化施設等に案内板を設置

### 伝統文化交流施設活性化事業

(計画費: 3千691万円)

中央公民館ホールに張り込みスクリーン、プロジェクター、舞台バトン、音響・証明設備導入

### 農業振興

(計画費: 2千691万円)

へちま農家の強化型パイプハウス設置に対し、80%補助

## 退職手当負担金引当基金条例 新たな負担金追加

団塊世代の退職が増えたことによる退職手当の不足を補うため、新たに「調整負担金」が加わるため、一部条例を改正します。  
(期間は平成24～26年度)

## 条例を一部改正し、 平成24年10月診察分 より所得制限を廃止

## こども医療費助成条例 所得制限を廃止

- 助成対象年齢
  - ・通院：満4歳の誕生日まで
  - ・入院：中学校卒業まで
- 入院時食事療養費→半額助成
- こども課 889-17028



平成24年10月診察分  
より所得制限を廃止

## 一括交付金事業

### 一括交付金内諾状況(9月現在)

南風原町	事業費	交付金額
配分予定	8億2,500万円	6億6,000万円
内諾分	8億2,874万円	6億6,299万円

※事業費の80%が交付金額となります。

中学校に外国人英語指導助手を配置(JETプログラム除く)

### 中学校外国人英語指導助手配置

(計画額: 220万円)

不登校等問題を抱える児童生徒や保護者の対応をする相談員の報酬や謝礼金

得ました。その中から、57事業の内諾を提案・提出した79事業別推進交付金(沖縄振興特別推進交付金)はこれまでに提案・提出した79事業のうち、57事業の内諾を得ました。その中から、今回、補正予算に提案された事業を紹介します。

19自治会に備蓄倉庫を配置し、食料や緊急用トイレ、レスキュー キット等を備蓄する

### 災害時等避難施設防災体制強化

(計画費: 577万円)

### 防災

### 地域農業活性化事業

(計画費: 2千691万円)

へちま農家の強化型パイプハウス設置に対し、80%補助

### 農業生産体制強化事業

(計画費: 1千万円)

長堂川管理道路の一部(字山川)が未舗装であり、運搬の際、農作物に傷が付くため舗装し、振興を図る

一般会計補正の主な内容	補正額
<b>歳 入</b>	
地方交付税	4億3,139万円
県支出金	2億1,466万円
繰入金	▲1億317万円
<b>歳 出</b>	
ていだ保育園改築補助金	1億8,874万円
介護老人福祉施設開設準備・整備補助金	3,289万円
証明書自動交付機及びコンビニ交付システム構築委託料	2,022万円

特別会計の補正	補正額
国民健康保険	▲1,566万円
下水道事業	244万円
土地区画整理事業	401万円
農業集落排水事業	2,258万円



農業集落排水事業で、神里汚水処理施設に太陽光パネルを設置します。

# 委員会レポート

## 特集 委員会 レポート

議案を深く審査するため、必要な書類・資料を求め、所属委員会において質疑をしました。

### 総務民生委員会

委員長：宮城清政 副委員長：上原喜代子  
委員：玉城光雄・赤嶺雅和・花城清文  
金城好春・大城毅・浦崎みゆき

#### ついだ保育園改築

広さはどうなるか。

答 現在の延床面積は、405m<sup>2</sup>で、改築後は851m<sup>2</sup>になる。

問 改築後、認可保育園全体の定員は。

答 ていた保育園の改築で、定員は30名増え、平成26年度に定員1千260名になる。

問 どのように施設か。

答 津嘉山児童館裏手に定数25名の小規模多機能型居宅介護施設を予定している。

利用の条件はあるか。

答 要支援1～要介護5の町民が対象。介護保険の適用で1割が本人負担となる。

#### 本部公園トイレ改修

遊具側利用者のため改修し、引き続き活用する。

問 ゲラウンド側にトイレを新設したが、既存トイレはどうするか。

答 検討する。



本部公園既存トイレ

高速道路の耐震工事にとどなつて、パークゴルフ場が使用できないというが、いつから利用できるのか。

答 国道工事完了は11月末を予定している。その後、パーゴルフ場の芝の復旧を行う。そのため、12月末までは使用できない状況である。

#### 国道工事の今後の予定は。

答 平成26年度まで行われる。スポーツ広場も足場を組んで上部の補強を予定している。工事の進捗状況にあわせて、使用できない時期を調整する必要がある。

現在の図書数は、2万2千366冊である。

答 全国紙はあるか。

### 経済教育委員会

委員長：知念富信 副委員長：赤嶺奈津江  
委員：照屋仁士・大城信彦・宮城寛津  
玉城勇・大城暮季

#### 花・水・緑の大回廊公園

もなつて、パークゴルフ場が使用できないというが、いつから利用できるのか。

答 遊具側利用者のため改修し、引き続き活用する。

#### 国道工事の今後の予定は。

答 平成26年度まで行われる。スポーツ広場も足場を組んで上部の補強を予定している。工事の進捗状況にあわせて、使用できない時期を調整する必要がある。

すべての新聞を揃えるのは予算的に厳しい。日本経済新聞と毎日新聞を設置している。

答 全国紙はあるか。

### 町立図書館

委員長：知念富信 副委員長：赤嶺奈津江  
委員：照屋仁士・大城信彦・宮城寛津  
玉城勇・大城暮季

現在の図書数は、2万2千366冊である。

答 全国紙はあるか。

#### 開館時間

平日…10時～19時  
土日…10時～17時  
第4木曜日  
休館日…火曜日・祝日  
889-16400



## 議会基本条例の制定をめざして 積極的な調査・研究と視察受入

議会活性化調査特別委員会

### これからの議会広報を考える 県外議会広報委員と意見交換

議会広報委員会

委員長：照屋仁士 副委員長：赤嶺奈津江  
委員：赤嶺雅和・知念富信・宮城清政  
金城好春・大城毅

#### 第17回委員会（10月23日開催）

町民目線に立った議会改革と基本条例の策定をめざして活動しています。今委員会では左記のとおり審議しました。

●議会基本条例の制定  
・平成25年9月を目標に議案を提出する。

●町民の意見を聴く機会を実施する。

・町民アンケートや各種団体との意見交換会を実施したい。まずは区長会との意見交換を持ちたい。

・議会活動報告会での意見を反映させる取り組みをする。



#### ●本紙が評価されたこと

行政用語を分かりやすい表現にしていること、一般質問の写真を議場で撮影して臨場感があること、定例会前などに各自治会掲示板に掲示する「臨時号」などが参考になると意見がありました。

現にしていること、一般質問の写真を議場で撮影して臨場感があること、定例会前などに各自治会掲示板に掲示する「臨時号」などが参考になると意見がありました。

お互いの議会広報を持ち寄り、紙面づくりを充実させるために意見交換をしました。

●議会広報の共通点  
・住民の目線で編集し、グラフや写真等で視覚的にアピールしています。

●福津市から学ぶこと  
・議会タイムズや表紙にテーマを決め連載するなど議会に興味を持つよう工夫がされています。



# 施策を問う、ここが聞きたい



花城 清文 議員

# 幼稚園教育の充実と各園に園長の配置を

**問** 国は幼保一体で幼稚教育の推進に努めるとしている。専任の園長配置、保育時間の延長、給食の提供は国の動向を見て実施してはどうか。

まで延長し、給食も提供する。専任園長は各園に配置でくるよう努力する。給食は月額3千円を予定しているので継続して預かり保育を希望する場合、昼食代が今までより軽減される。

**問** これまで、専任の園長を各園に配置すべきと要望してきたが、町長は保育時間の延長、給食の提供と一緒に考えると答弁している。保育時間の延長によって、預かり保育時間は短くなるが、保護者の負担はどうなるか。

A black and white photograph showing a group of approximately ten people, predominantly middle-aged and elderly men, standing in a row. They are all raising their right fists in a gesture of protest or solidarity. Each person is wearing a light-colored shirt with a graphic design. The design features a central box with the letters 'NO' at the top, followed by the Japanese characters 'オスプレイ' (Osprey). Below this, smaller text reads '南風原町' (Nanwa Town). Some individuals also have additional text like '反対' (Opposition) or '市民大会' (Citizen's Assembly) on their shirts. In the background, a large white banner hangs across the stage. The banner has text in both Japanese and English. At the top, it says 'オスプレイ配備に反対する南風原町民大会'. Below that, it specifies the date '日時: 2006年7月14日(金) 18時~'. To the right of the banner, a small television screen is visible, showing a close-up of one of the protesters.

配備撤回を求める行動の継続を誓い、ガンバローア三唱

オスプレイの配備、その飛行経路に本町の上空が含まれることに怒りの声をあげようと市町村単位で初めて開催しました。

本町議会も、町民の生命、安全、生活環境を守る立場から、平成23年9月に「普天間飛行場へのオスプレイ配備計画に反対する抗議決議・意見書」を日米両政府に提出しています。

町民大会では、全議員が町民と一緒になつて、基地のない平和なまち南風原から「沖縄の空にオスプレイはいらぬい」という決意を発信しました。



配備反対を訴え町民約600名が参加

沖縄県町村議会議長会主催の議員研修会が10月25日にありました。住民福祉の向上、地域経営の軸に沿った議会のあり方を学びました。また、一括交付金事業についても、再確認しました。

## 新川区の下水道整備を

新川は建築ラッシュで下  
水道の敷設が急務である。一  
括交付金を活用し、整備でき

**田長** 指揮のとおり、制度  
できない。しかし、県は補正  
予算を計上し、県内に信号機  
を増設することになった。

## 町長の 新聞コメントを聞け

**経済建設部長** 一括交付金は  
活用できないが、平成27年度  
完了で進めていく。



住民自治と議会改革をテーマに山梨学院大学の江藤俊昭教授が講演。議員は町の議会活性化の必要性を再認識しました。

真和志高校近くの那霸市真地に抜ける私道

新川4番地に和食店があり、その横に真地に抜ける私道がある。その私道を地主の許可が得られたら、町道に認定してほしいがどうか。

**町長** 地権者の理解が得られたら町道に認定する。

**経済建設部長** 一括交付金は活用できないが、平成27年度完了で進めていく。  
ないか。

## 議会改革の課題と 一括交付金を学ぶ





# 町職員の勤務状況は



赤嶺 奈津江 議員

**問** 職員の残業時間と時間外手当の金額はどうなっているか。

**副町長** 平成23年度は、残業手当の支給対象職員174名に対し、総時間数で2万3千25時間、金額にして5千106万6千円であった。

**問** 部署により時間外勤務の差はあるか。多い課はどこか。

**副町長** 平成23年度は一人あたりの平均残業時間数は132時

間。各課間で多少の差はある。数の見直しも行うが、現時点においては適正だと考えている。人口増加による職員定員の見直しも行うが、現時点においては適正だと考えている。

**総務課長** 教育総務課、企画財政課、学校教育課、税務課の順で多い。

**問** 特に多い職員は年間どのくらい時間外勤務をしているのか。

**総務課長** 上位5名の職員の時間外勤務は、672時間、621時間、585時間、579時間、565時間の順となる。

**問** 権限委譲や人口増加などで業務が増加している。住民サービスを充実するためにも、時間外手当を出すよりも、時間外手当を出すより、人員を増やした方がいいのではないか。

**町長** 地方分権で業務が増えている。人口増加による職員定員の見直しも行うが、現時点においては適正だと考えている。



補修ではなく、建て直しを求める北丘小学校

**問** 建て直しをすることに何が支障となっているのか。

**教育長** 昭和57年以降の新耐震基準適用後の校舎となる。県の方針は耐震対策の事業が優先となるため、改築事業には該当しない状況である。

# 熱中症対策にミストシャワーを



浦崎 みゆき 議員



細かい霧で暑さを和らげるミストシャワー

**問** ミストシャワーは水道水をノズルから霧状に噴射し、気化熱で周辺の温度を下げる効果があり、グラウンドと校舎の間に設置するものである。例えば、グラウンドで遊んで校舎に入る時など、ミストシャワーにあたると気分転換が図れ、体感温度も下げる効果がある。しかも安価で導入できる。ミストシャワーを各学校に設置できないか。

**教育長** 学校ではゴーヤー等でグリーンカーテンを作つた

り、窓の開閉により、風を取り入れるなど、涼しくなるよう工夫している。ミストシャワーに関しては、調査研究していくべきだ。

## 防災・減災対策を問う

**問** 電柱に避難所や海拔表示ができる「避難所HAG(ハグ)」を取り入れた活動を展開できないか。

**副町長** 提案の避難所HAGは、適切な避難者の配置や仮設トイレなど生活空間の確保など避難所で起こるさまざまな出来事に対処できるよう模擬体験をしながら避難所運営を学ぶものである。調査しながら取り組めるか検討する。

婦健診の回数は5回から14回に増やした。14回健診を受けている方は全体の3割程度になつており、回数増については厳しい。

## 妊婦・婦人健診を問う

**問** 双子妊娠などに公費による健診回数を増やすことはできなかろう。

**副町長** 予定していない。

婦健診の回数は5回から14回に増やした。14回健診を受けている方は全体の3割程度になつており、回数増については厳しい。

**問** 子宮頸がん検診にHPV(ヒトパピローマウイルス)検査を取り入れることはできなかろう。

**副町長** 厚生労働省の動向を注視しながら検討する。

●混合名簿の導入の現状と  
こんな質問もしました  
課題は



宮城 寛諄 議員

## 地域ニーズに沿った農業振興を



整備が予定されている山川ファームポンド

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金にはどのような事業があるか。山川地区にどのような事業を行うのか。水利組合の総会で決定された事項に沿って事業を進めてもらいたいがどうか。

**経済建設部長** 農業用排水施設、農業用道路、客土、農用地造成、農用地保全等が主な事業である。山川地区には、配管類の再整備、ファームポンドへの屋根設置や通路整備、送水用ポンプの整備などを考

えている。太陽光発電施設と農用地保全等の整備要請についている。ことで地域から道路の要望があつたと聞いている。斎場を新しくすると渋滞が予想されるのか。3本の道路がなければ火葬場が成り立たないといふことではないと思う。必要性はどこにあるか。

### 南葬祭場の道路建設は必要か

**町長** 何が一番有効なのか、いろいろな角度から考えたい。

では、今後検討していきたい。まずは、今構成6市町の各火葬場利用者は、豊見城1千200名、いなんせ250名、玉城が280名いる。集中すると渋滞というが、予想となっている。今より少ない利用となるので再検討を強く要望する。

(答弁求めず)

## 職員の資質向上を図れ



照屋 仁士 議員



新システムを学ぶ職員研修

**企画財政課長** 今年度内諾の取れない一括交付金事業はどうなる。

**町長** 配備反対運動をどう進めしていくか。署名運動を進めてはどうか。

**副町長** 実行委員会として、どういう形で署名運動をやるか検討したい。

### オスプレイ配備反対

**町長** 実行委員会として、どういう形で署名運動をやるか検討したい。

**企画財政課長** こんな質問もしました

- 79事業のうち、22事業が内諾を得られていない。必要な事業だということで提案していると思うが、今後の展開はどうなる。
- 山川入口信号機の表示を正しい名称に

**総務課長** 業務の上で手ほどきし、育てていきたい。

**総務部長** 業務に追われ活動に取り組む時間がないという声も聞こえてくる。本当に学びたい、体验したいという職員をバッカアップする考え方でよい。

**総務部長** すべての部課長でバックアップに取り組む。

**企画財政課長** こんな質問もしました

- 一括交付金で実施計画、施策の優先順位は前進したか
- 今後の実施計画策定にどう整合性を付け、評価・事業化するのか
- 実施計画以外の要望、事業も優先順位をつけて公表を

の強い要望が出されているため必要である。

**総務部長** 企業・団体対象の研修への参加を検討できないか。

**照屋 仁士 議員** 町長は事あるごとに呼びかけており、職員は十分認識をして地域行事や体協のみならずいろいろな団体活動に参加している。

**総務部長** 自治会ボランティアができない。

**総務部長** 積極的に関わって派遣したい。

**問** 町内の生活困窮者を把握しているか。

**民生部長** 生活困窮の相談を受けたり、関連機関と連携して把握につとめている。

**問** 生活支援が必要な町民や医療機関の支払い等が厳しく、病院に行けない町民はいないか。

**民生部長** 関連する機関と連携し、生活保護、長期療養者に対する生活支援費の支払い及びたすけあい金庫の貸付など各種サービスにつなげ、相談を受けた方々、生活困難者に支援を行つてている。

## 生活困窮者の支援を



玉城 勇 議員

## 町道1号線を復活させることには

話で、国道側と協議ができるよう町から声掛けをすることができると思う。

**問** 与那覇区も宮城区も1号線を復活させて欲しいと評議員会の決議の下に要請している。協議に入るために、地域

町から要請書を出してもらいたいがどうか。

**経済建設部長** 要望があつたように、率先して一緒にテープルにつけるよう調整したい。

復活できる、できないは別の

ように、率先して一緒にテープルにつけるよう調整したい。

復活できる、できないは別の

**問** 生活保護申請の手続きはスムーズに行われているか。

**民生部長** 概ねスムーズに行われている。早めに保護費の支給ができるよう、生活関係書類を添えて南部福祉保健所へ生活保護の申請を速やかに行つてている。



バイパス建設により分断計画のある町道1号線

## 宮城公園整備について

**問** 宮城公園に周回園路の設置を求める。

**経済建設部長** 今後各事業の進捗状況を見極めたうえで、検討したい。

## 一般質問

## 玉城 勇 議員

## 保育料軽減など保育行政の拡充を

**問** 公立、認可、認可外保育園の保護者からいただいたアンケートをもとに質問する。アンケート回答のほとんどが保育料を高いとしている。保育料をもつと保護者負担の軽いものにするよう取り組めないか。

**民生部長** 本町は、国基準より、一部軽減した保育料になつている。平成23年度は国基準保育料との比較で5千880万円を軽減しているので、保護者負担のさらなる軽減は現在のところ厳しい。

**問** 待機児童を解消するため、認可園のさらなる増園を図るべきではないか。

**民生部長** 本町では安心こども基金保育所緊急整備事業を活用し、認可保育園の増改築で定数増を予定している。平成22年で定員1千50名だった



大城 育 議員

入園年度	定員数	増改築対象の保育園	増員数
平成23	1,140名	津嘉山	90名 (各30)
		なのはな	
		わかなかつ	
平成24	1,140名	一	一
平成25	1,230名	さんご	90名 (各30)
		はえばる	
		はなぞの	
平成26	1,260名	ていだ	30名

のが、平成26年度に1千260名となる。平成26年度まで新規の認可保育園は予定しない。

**問** 認可外保育園の保護者が加算される」との声もある。認可外保育園の果たしている役割にふさわしく助成を充実すべきではないか。

**民生部長** 平成24年度に、運営補助金の増額や補助項目の追加などをを行い、助成の充実に努めている。

## バス停の屋根やベンチの整備を求める

**問** 6月議会で答弁したバス停の整備に関する要望を出したか。

**経済建設部長** 国の南部国道事務所、県の南部土木事務所に文書にて要請した。それぞれの事務所とも検討するとの返答であった。

- 図書館の充実・改善を
- 住宅リフォーム助成制度の継続、拡大、改善を
- 津嘉山保育園近くに信号機設置を
- 文化センター前の店舗棟は無駄ではないか

# 貧困の連鎖を止める支援を

## 一般質問

大城 信彦 議員



大城 信彦 議員

- 問** アニメ、映画、音楽、文化、情報を集積したコンテンツが最も価値が高く、一番マーケットが大きい。新しい時代に沿った産業振興を図るべきだと思うがどう考えるか。
- 総務部長** 本町は観光産業が生まれたばかり。優れたもの、特徴的なものを発見し、育て行っている。
- 民生部長** 無料塾も委託して行っている。
- 教育部長** 平和学習や国際交流(今回はハワイ)についても、困窮世帯は負担金なしの取り組みをしている。

観光のまち南風原を目指して



母子寡婦世帯へのパソコン教室(町社会福祉協議会)

問 経済格差が教育格差を生んでいる。子ども達への支援対策は。

**教育長** 就学援助制度を実施している。学用品費から修学旅行費までの5項目が対象であるが、平成24年度からクラブ活動費、生徒会費、P.T.A会費も追加した。今後も支援していく。

問 貧の連鎖を止める観点から、教育支援は充実してきたと思うが、その後の職の支援につなげる取組の強化をどう考えるか。

**民生部長** 就労に関する講演会や雇用対策事業などを行っている。パソコン講習会、介護資格、調理師免許などの案内をし、スキルアップして雇用につなげる形を取っている。

問 経済格差が教育格差を生んでいる。子ども達への支援対策は。

**教育長** 就学援助制度を実施している。学用品費から修学旅行費までの5項目が対象であるが、平成24年度からクラブ活動費、生徒会費、P.T.A会費も追加した。今後も支援していく。

**民生部長** 無料塾も委託して行っている。

問 琉球紺は本町の地場産業で、400年以上の歴史と伝統がある。さらなる継承発展のため全国や世界への販路拡大が望まれる。しかし、現在のかすり会館は場所が不便で狭いため観光客などの誘致が困難である。観光バスの乗り入れができる広大な場所に移設できることができないか。

**町長** 人口、市街化区域などいろいろな面で要件を満たしていない部分があり難しい。

**かすり会館移設を今すぐに**



玉城 光雄議員

## 市への早期昇格を実現せよ



宮城水利組合のファームポンド

問 那覇・南風原クリーンセンター周辺のまちづくり事業の一環として、沖縄の空、東西に澄み切ったコバルトブルーの海、太平洋の輝き溢れる朝日が一目で見通せるよう

問 大展望台の設置をできないか。  
**町長** 紋組合からも強い要望がないので、移設は考えていない。

な高度ある展望台を造れないか。宮城水利組合のファームポンド跡地を利用して設置できないか。

問 郷土文化の推進を図れ

問 本県の琉球舞踊や三線、エイサーは個性的で誇れる芸能である。沖縄を観光立県で成り立たせるために、昔から今日まで育っている伝統芸能に若者が興味を抱き、より盛んに広めていく必要があることから、県立郷土劇場を本町に誘致できないか。

**教育長** 町民からの要望や意見もないため、誘致について考えていない。

問 観光振興にもITを使いこなすノウハウがないと時代にそぐわない。情報関係の専門家との連携強化をどう考えらるか。

**企画財政課長** 情報化の波はすごい勢いで来ている。本町もそれに乗り遅れないよう、今後検討していきたいと考えている。

こんな質問もしました

- 長寿のまちを目指し、先進地視察や対策を
- 医療費の負担削減を含めた抜本的対策を

# 町民の声

## 議会の取り組みに期待！

上地 安郁 さん  
(民生委員・児童委員)

政治って何だろう？

今、多くの国民が感じていると思います。

国政の混迷は政治不信を招いています。地方議会については、「議員は何をしているの？」、「議会って必要？」などの声を聞きます。地方議会は身近にあるにも関わらず、残念です。

そんな中、本町議会は活性化に取り組んでおり、4月に行われた活動報告会では、各議員が議会活動に真摯に取り組んでいる様子がうかがえました。

議員16名で3万人余の声を吸い上げることは大変だと思いますが、各種団体との連絡会や青年・女性・学生など各層に議場を設ける母と未来の象徴である子を守ることができます。日々奮闘する議員のみなさんに期待します。

特に、母子政策は重要課題の一つだと思います。作家アンドレ・モロワは「政治は母と子のためにある」と言いました。平和の象徴である母と未来の象徴である子を守ることが政治の原点だと思います。

提供し、声を聞くしくみを作つてはどうでしょうか。工夫し、町民に開かれ、親しめる議会にしてほしいと思います。

町民の声を行政に届ける大事な議会です。政治の信頼回復は地方議会からです。なぜなら課題は現場にあるからです。

### 高齢者叙勲を受章



大城 勇康氏(字兼城)

議員として3期12年にわたり地方自治の発展に貢献し、国から表彰されました。

### 町村議會議長会長 南風原町から初めての就任



中村 勝 議長

県内30町村で構成する沖縄県町村議会議長会の会長に10月10日就任しました。

次回定例会予定

12月4日(火) 午前10:00

<p><b>委員長</b> 照屋 仁士</p> <p><b>副委員長</b> 大城 毅 浦崎みゆき 上原喜代子</p>	<p><b>委員長</b> 金城 好春</p> <p><b>副委員長</b> 知念 富信</p>
---	--

広報委員会

### 表紙写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙写真を募集集中です。笑顔あふれるお写真をお待ちしています。

ご意見・要望など皆さまの声も広く募集しています。

連絡先：議会事務局（担当：広報・調査係 翁長）

**TEL.889-3097 FAX.889-4499**

E-Mail: h8893097@town.haebaru.okinawa.jp

### 編集後記

先日、読谷村の議会報告会を見学しました。

議員との意見交換の中で、村民の方々から「議会

広報が読みにくく「もっと詳しく知りたい」「もっと詳しく述べる」など、多数の意見が寄せられていきました。南風原町においても、同様の意見があるのではないかとうか。

私たち広報委員会は、常に「誰にでもわかりやすく」を心がけて編集しております。やはり町民の皆様がどう感じているのかはとても気になるところです。

現在、南風原町議会においても議会基本条例制定に向け、実のある改革案が議論されています。「どの市町村よりも町民に近く」を目指しています。どうぞご期待ください。（担当／照屋仁士）



\*環境保護のため、古紙配合率100%再生紙と植物油インキを使用しています。